

事業所職員向

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			広さは十分にあると思いますが、有効活用ができていない部分もあります。子どもたちが動きやすいように、更に構造化に取り組んでいきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			基準の人数は確保しています。ただ個別支援を充実させるための人数は不足しているので、今後増やしていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	階段やトイレの段差など、車いす等を利用できるようになっていません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか				毎日職員で目標を決め、支援にあたっています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今回、初めて実施させていただきました。今後は、定期的に評価を行い、業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			<input type="radio"/>	平成31年4月よりホームページ等で公開できるよう、現在すすめています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今まで行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			社内研修や、県主催、各自治体等の開催する研修に参加しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			今後も出来る限り、一人ひとりのニーズに応えることができるサービス利用計画の作成をしていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			

適切な	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			利用時間に応じた設定を心掛けています。
-----	----	-------------------------------------	-----------------------	--	--	---------------------

支援の提供	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			その日の利用児の特性や状態に合わせて、考慮したプログラムを作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			利用児の個別支援日誌を記録し、気づいたことなどを共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			同上
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			<input type="radio"/>	現在、医療的処置が必要な利用児はいません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			必要な際は、支援内容等の情報提供をしています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	現在、交流する機会を持てていません。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	現在のところ参加できていないが、今後参加を検討しています。

	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			至らない点も多いかと思いますが、その都度ご家族とお子さまの状況をお話させていただいています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			<input type="radio"/>	研修等を案内させてもらうことはありますが、しっかりと支援として取り組んでいません。今後取り組んでいきます。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約、更新等でお伝えしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			職員でわかる範囲は、お答えしています。すぐに答えることができない折は、いったん持ち帰らせてもらって、後日お答えするようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			<input type="radio"/>	現在、会報を検討中です。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			連絡帳を用いて、一日の取り組みや情報交換をしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			<input type="radio"/>	緊急時対応マニュアル等、作成していますが、ご家族への周知ができていません。今後、改善していきます。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		<input type="radio"/>		児童と一緒に定期的な訓練が実施できていません。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			外部の研修はもちろん、内部でも定期的に開催しています。
非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			

	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>				
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>				ケガや事故などがあった際は、ヒヤリハットを作成し、再発防止に努めています。